

1 目的

旭川市を子どもとお年寄りに優しい市にしたい

2 研究手法

[仮説] 周りの環境を改善すればすべての人が安全に生活できる

[調査方法] 旭川市の幼稚園,保育園,本校の先生方にアンケート

(アンケートの内容)

幼稚園・保育園

① 散歩中,どんな危険があるか

② ①の対策として,何がほしいか

先生方

① スクールゾーン,学校,公園付近の時速30km以下の走行の義務付けは効果があるか

② 車が跳ねる加工がされた道路は効果があるか

③ 運転手から見て子供とお年寄りが危険だと思う時はどんな時か

④ 安全対策として他に効果的なものはあるか

※ ①と②は4段階評価,③と④は記述

4 考察

“旭川カナダ化計画”の実行

→公園,学校周辺の色度制限

道路にスピード出しすぎの車が跳ねる加工

幼稚園・保育園の散歩ルート環境の改善

→信号,ガードレールの設置,歩道の整備,スクールゾーンの強化

車のスピードを落とさせるために...

→**ドライバーの意識改革**(免許取得テストの難化,違反時の罰金の絶対条件化)

5 謝辞

あゆみ幼稚園様 めいほう幼稚園様
わかば幼稚園様 こぐま保育園様
西神楽宮前認定こども園様
のなか認定こども園様 忠和保育園様
本校の先生方

3 結果

・あゆみ幼稚園

①冬は雪山があり車道を歩くことになる

②除雪

・こぐま保育園

①歩道が斜めになっている

②横断歩道,手押し信号

・めいほう幼稚園

①車の通りが多いのに信号がない

②信号機,ガードレール

・西神楽宮前認定こども園

①歩道の幅が狭く凹凸がある

②歩道の整備,スクールゾーン

・忠和保育園

①交通量が多く横断リスクが高い

②ガードレールの設置

先生方へのアンケート

①



■ ある ■ 少しある ■ あまりない ■ ない

②



■ ある ■ 少しある ■ あまりない ■ ない

③冬道の自転車,横断歩道以外での横断,車道を歩く,バス停での乗降時,急な飛び出し

④除雪をしっかりと行う,車道と歩道の完全な分離,自転車運転に関する免許制度の導入